



東京

●日本測量協会 役員改選で清水会長が再任



日本測量協会（清水英範会長）は22日、定時総会を開き、2023年度事業計画として資格制度や技術認定制度の充実などに取り組むことを報告した。任期満了に伴う役員改選では、清水会長の再任が決まった。

23年度は、協会の認定資格が国土院の測量技術者として登録されていることを踏まえ、空間情報総括監理技術者資格制度と、地理空間情報専門技

術認定制度を一層充実させるとともに、高度な知的創造力の向上を目的としたサーベイアカデミーなどの講習会を積極的に推進する。

再任に当たり清水会長＝写真＝は、「事業が順調だからといってそれに安住しては、目まぐるしく変わる時代や社会においてけぼりにされる。将来に向けて今、何をしておくべきかをきっちり考えて、事業を継続的に強化していきたい」と抱負を語った。